

起震車の交通事故について

1 発生日時

令和3年10月15日（金） 午前9時44分頃

2 発生場所

港区三田二丁目6番（都立三田高等学校正門前）

3 区の車両

起震車（地震体験車）

4 相手方の車両

新都市緑化建設株式会社所有の小型トラック

5 事故の状況

麻布消防署職員が区から借用した起震車を運転し、事業所自衛消防訓練に向かう途中、都立三田高等学校前の坂道にある信号機の信号が赤色であったため停車しました。その後、当該信号機の信号が青色となったため当該起震車を発進させようとしたところ、運転操作を誤り、後退し、後方に停車していた小型トラックに衝突しました。

6 損害状況

起震車は、後部パネルに傷がつきました。

小型トラックは、フロント部分が破損し、左側のミラーとコーナーランプに傷がつきました。

また、小型トラックに乗車していた4名のうち3名は、衝突の衝撃による首の痛みを訴え、救急車で搬送され、済生会中央病院で検査し、現在整骨院に通院しています。

なお、乗車していた4名のうち1名にけがはありません。

7 損害賠償額等

示談交渉中

8 再発防止策

安全運転の徹底及び事故の再発防止を図るため、区内消防署に本件事故の概要を伝えるとともに、起震車の運転等について注意喚起をしました。

また、安全運転の再認識と交通事故防止の推進を目的として区が実施している講習会を区内消防署の起震車を運転する者に周知し、参加を促してまいります。

9 起震車の運用

区内の防災訓練等における起震車については、消防署職員が運転及び操作をすること並びに当該運転等により生じた交通事故は区の責任において処理することを区と消防署との間で取り決めています。

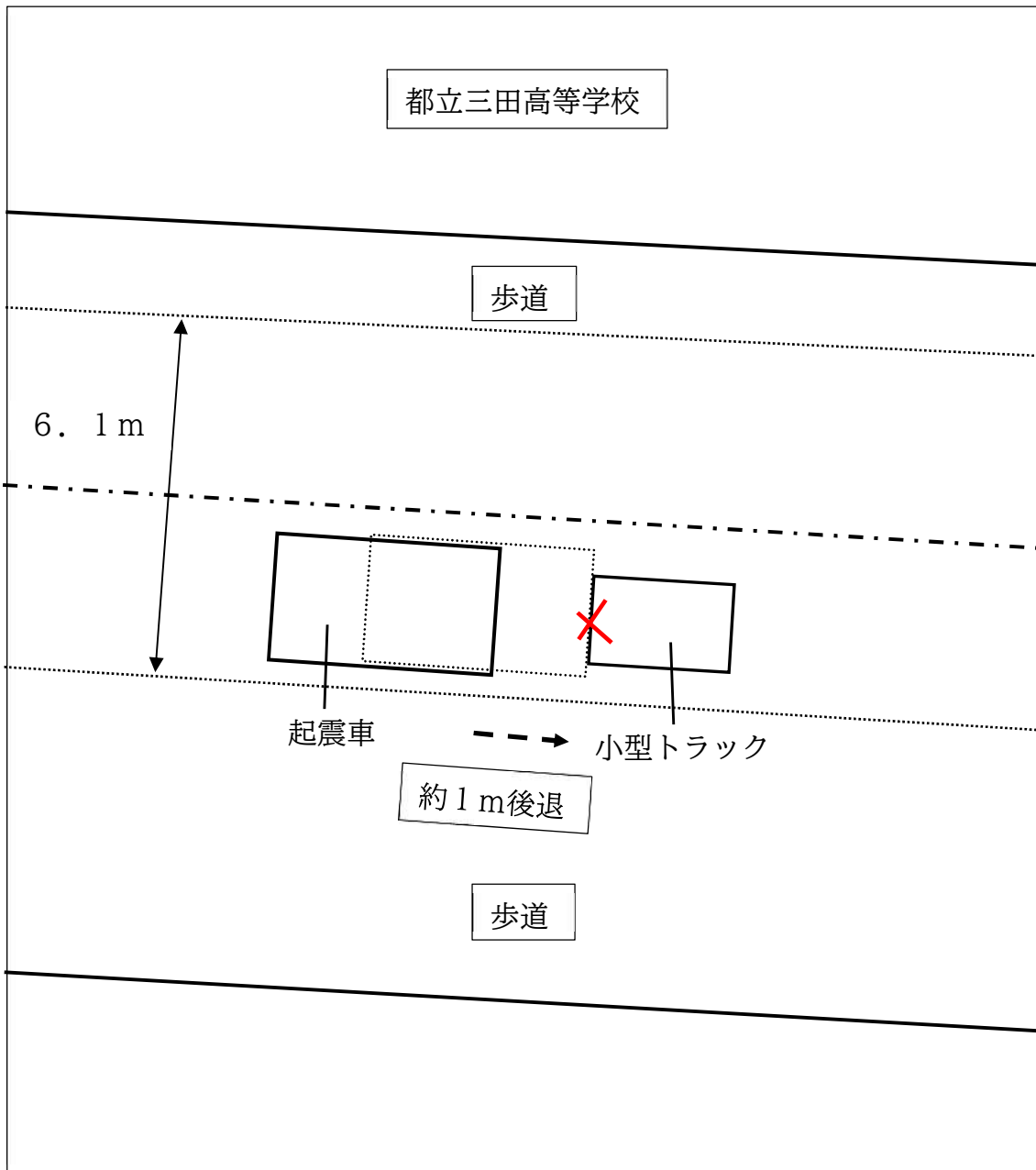
位置図



事故発生場所

出典：この地図は、国土地理院の地理院地図を使用したものです。

拡大図



起震車の損傷状況



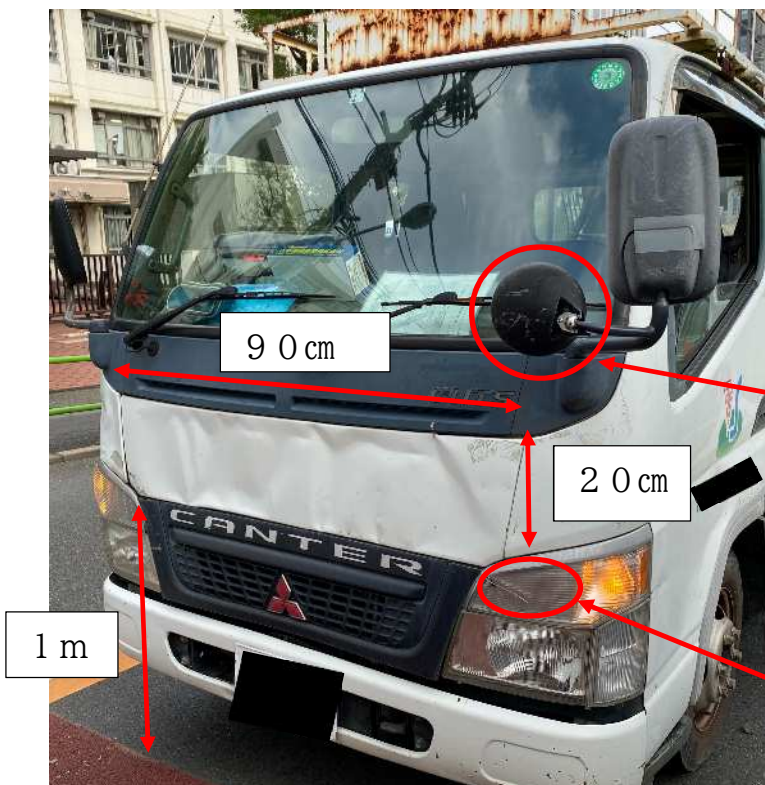
横に線上の傷がついている。

横に線上の傷がついている。

小型トラックの損傷状況



損傷箇所



左ミラーに傷がついている。

コーナーランプに傷がついている。